令和6年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特13		学校名	県立大子特別支援学校								学校長名	大澤 宏規					
副校長名	*					教頭名	神山 茂俊				事務長名	須藤 和幸						
教職員数	教諭	22	養護教諭	1	常勤講師	1	非常勤講師	2	実習助手		寄宿舎指導員		事務職員	2	技術職員等	13	計	41
幼児・児童・生徒数	部	1年(3歳児)		2年(4歳児)		3年(5歳児)		4年		5年		6年		合計		合計 クラス数		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	小学部	3	0	1	1	2	2	2	0	2	1	3	0	17	4	217		
	中学部	6	2	6	2	4	0							12	4	166		
														計	24	12	3713	

2 目指す学校像

<p>「持続可能で 選ばれる 地域共生型学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能・・・安心で安全な教育環境を保持し、社会環境の変化に応じた教育実践を提供し続ける学校 ・選ばれる・・・地域の特別支援教育の中核として、質が高く魅力のある教育環境を提供し続ける学校 ・地域共生・・・コミュニティスクール制度を生かし、地域づくりと学校づくりの一体的推進に取り組み続ける学校

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項目	現状分析	課題
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクール制度を導入し、モデル化（だいとくモデル）とテーマ化（自然資源の学習活用）をとおして、地域と学校の協働体制を構築した。 ・チャレンジ2023事業を基に、もりのこプロジェクトを推進し、全職員が一体的に地域資源の活用によるカリキュラムマネジメントを推進した。 ・教員の授業準備に係る時間を確保するため、各部・分掌部の基幹業務の精選削減をすすめ、学習指導の質の向上と適正な勤務時間の維持を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローカルコミュニティの視点から、学校運営協議会委員の地域構成比の改善 ・活用に資する自然体験の精選によるカリキュラムマネジメントの更なる推進 ・AttRecの効果的活用により、個人レベルの業務分析と更なる効率化への意識化

学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学びやすく、わかりやすい授業とは何かを全職員で探求し、実体験と教科指導の関連付け、教科等横断的な学習指導の有効性と重要性を確認した。 ・ 実体験（自然体験活動）を教科学習に関連付けた学習成果として、目指す子ども像（3観点）に係る保護者評価及び外部評価で高い結果となった。 ・ 生活単元学習、遊びの指導を採り上げ、合わせた教科内容の整理分析を行い、小学部は生活科、中学部は理科、社会科を新設し、教科指導の充実を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校研究による体験と教科を関連付けた学びやすくわかりやすい授業実践の実現 ・ キャリアパスポートを生かした、子ども自らの学習成果に係る自己評価の向上 ・ 日常生活の指導、作業学習を採り上げ、教科指導の充実のための再編・改変
------	--	---

4 中期的目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 「学びがい」の推進・・・地域資源や特性を生かした体験活動を柱に、教科等横断的な教育課程の創出と教職員の授業実践力の向上 2 「働きがい」の推進・・・学校運営協議会の機能を発揮し、地域と学校の共通課題に対する熟議と評価、改善に資する錬策の継続 3 「頼りがい」の推進・・・的確な危機管理体制による安心の担保と、高い専門性に基づく学習指導・教育支援の確実な実践と維持 4 「生きがい」の推進・・・教育に生きがいもてる教職員と、学校と協働に生きがいもてる保護者による共育体制の確立
--

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
1 「学びがい」の推進	<ol style="list-style-type: none"> ① 指導の個別化と学習の個性化による個別最適な学びの実現 ② 体験と教科が関連づいた、教科等横断的で学びやすいカリキュラムの実現 ③ 障害特性の考慮と知見や根拠に基づいた、わかりやすい授業実践の実現
2 「働きがい」の推進	<ol style="list-style-type: none"> ① 地域社会への貢献や共同参画を意図した学習活動による心の教育の充実 ② 自立した生活者として必要な自己管理能力や規範意識の向上 ③ 社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度の育成
3 「頼りがい」の推進	<ol style="list-style-type: none"> ① 健康・安全に関する能力及び実践態度を育成する教育の充実 ② 学校危機に対応する学校環境の整備と、防災安全教育の充実 ③ 地域における特別支援教育のセンター的機能の発揮
4 「生きがい」の推進	<ol style="list-style-type: none"> ① 健康で豊かな生活をおくるための生涯スポーツの推進 ② 生活の質の向上と余暇の充実につながる文化芸術活動の充実 ③ 生きがい実感できる教員の働き方改革と保護者の関わり方改革の推進